

5.

**習志野市男女共同参画基本計画
（平成20年度～平成25年度）
課別総括シート**

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	6	担当課	広報すぐき課
		内線	203
		連携課名	全課

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 5) その他(広報紙などについて、男女共同参画を含むさまざまな視点から、表現等に配慮した)				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input checked="" type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)				
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input checked="" type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
	<進んだ・進んでいない等の理由> 平成25年度から、男女共同参画のみならず、高齢者や障がい者など、多様な個性を尊重し、広い視点で人権に配慮したものに視直しを開始したため、ガイドラインの作成は完了していない。しかし、広報紙など印刷物だけでなく、広報メディア全般にわたり、人権に配慮した表現を尊重し作成を行った。ホームページに関しては、特に、高齢者や障がいのある方が、身体的な制約等が原因で利用できないということがないようウェブアクセシビリティに配慮し、総務省「みんなの公共サイト運用モデル改定版(2010年度)」に基づき、「JIS X 8341-3:2010」達成等級AAIに準拠した。				
現計画においての課題や反省点	現段階においては、担当それぞれが人権等に配慮した表現・記述を心がけているという状態であり、今後は明文化し、誰もが理解できるよう手引きの作成を検討する。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)				
	平成26年度から施行される次期基本構想およびこれにあわせて施行される各計画に基づき、さらに人権に配慮した視点から広報業務を遂行するとともに、これを明文化した手引きを検討・作成していく。				
審議会意見	多様な個性を尊重した広い視点で、人権に配慮した表現や記述を意識し取り組んでいく姿勢はとても評価できます。今後は、各部署の配慮にまかされたスタンスではなく、誰もが理解できるように、具体的に明文化した手引きを作成して、市の広報業務をリードしていくよう期待します。				

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	67. 68. 69. 70	担当課	危機管理課
		内線	345
		連携課名	

1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)

- 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。
- 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。
(情報の提供方法、日時、託児設備など)
- 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。
- 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。
- 5) その他 ()

2. 本計画における事業実施度

- A. 実施できた B. ある程度実施できた C. ほとんど実施できなかった
- D. 実施していない

◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)

事業No	項目	目標数値	達成度	理由
67	防犯灯の設置件数	5%	100	

3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度

- a. 進んだ b. やや進んだ c. 現状維持 d. 全く進んでいない(後退した)

<進んだ・進んでいない等の理由>

67については、平成25年度に防犯灯の増設は行っていないが、LED化を図ることにより、照度等の改善を行ったことから、目標を達成したとの判断をした。

現計画においての課題や反省点

防犯に関する事業については、計画策定時には、犯罪が一時的に増加したものの犯罪発生状況は、年々減少の一途であることから一定の効果があつたといえる。(犯罪発生数:20年度2,745件。25年度2,391件。△354件)
 防災関係事業については、限られた防災倉庫のスペースの中、生理用品を整備する等の取り組みに努めている。平成26年度には、女性から要望の多い良好な衛生環境を保つための用品を備蓄してゆく。
 女性の視点を盛り込んだ防災計画については、主に避難所の運営当たって女性の参画を促すことやプライバシーの確保などに女性の視点を取り入れるよう配慮すること、従来の固定的な性別役割分担に偏らないよう配慮すること、女性相談窓口の開設・運営などを盛り込み、計画の修正を完了した。

(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)

次期計画への改善点

防犯対策の生活環境整備として、防犯灯のLED化、ひたたくり犯罪の多い地区への防犯カメラ設置などを実施したことに伴い、概ね目標は達成している。今後、この環境が悪くならぬよう維持管理に努めていく。さらに、地域で自主防犯活動団体が防犯ノブロールを実施し、日々犯罪の減少に協力いただいていることから、今後も、市職員が同行し支援していく。
 防災事業については、出前講座等で各自も必要な備蓄を進めるよう啓発するとともに、女性、障がい者等のニーズを把握し、倉庫のスペースとの折り合いも考慮しながらさらに良好な避難所生活が行えるよう備品の見直しに努める。
 女性の視点を取り入れた地域防災計画については、訓練や研修等を通じ、検証を行う。

審議会意見

多様な視点を取り入れた地域防災計画の実施について、実効性の検証などを行い、より実のある計画となるよう努めていただきたい。

数値目標追加シート	無
-----------	---

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	54	担当課	総務課
		内線	250
		連携課名	男女共同参画センター

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)			
	<input type="checkbox"/>	1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。		
	<input type="checkbox"/>	2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など)		
	<input checked="" type="checkbox"/>	3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。		
	<input type="checkbox"/>	4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。		

担当課評価	2. 本計画における事業実施度					
	<input type="checkbox"/>	A. 実施できた	<input checked="" type="checkbox"/>	B. ある程度実施できた	<input type="checkbox"/>	C. ほとんど実施できなかった
	<input type="checkbox"/>	D. 実施していない				
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)					
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由	

担当課評価	54	審議会等への女性委員の登用の推進	30%	93%	女性委員の割合 6年間の平均27.9% 20年度29.5% 21年度29.5% 22年度29.6% 23年度27.1% 24年度26.3% 25年度25.1%

担当課評価	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度							
	<input type="checkbox"/>	a. 進んだ	<input type="checkbox"/>	b. やや進んだ	<input checked="" type="checkbox"/>	c. 現状維持	<input type="checkbox"/>	d. 全く進んでいない(後退した)
	<進んだ・進んでいない等の理由>							
	ほぼ数値目標を達成しているが、男女共同参画基本計画実施期間中の数値としては横ばいであるため、現状維持とした。							
	「習志野市審議会等の設置及び運営に関する指針」にて、女性委員の選任比率の目標を30パーセント以上とするよう努めるものとするを明記し取り組んできたが、目標に近い割合を維持できてはいるものの、男女共同参画基本計画期間中に30パーセントに達することはなかった。法令等により委員構成があて職である場合を除き、引き続き女性委員の積極的な登用を図るよう庁内に周知を図る。							

現計画においての課題や反省点	「習志野市審議会等の設置及び運営に関する指針」にて、女性委員の選任比率の目標を30パーセント以上とするよう努めるものとするを明記し取り組んできたが、目標に近い割合を維持できてはいるものの、男女共同参画基本計画期間中に30パーセントに達することはなかった。法令等により委員構成があて職である場合を除き、引き続き女性委員の積極的な登用を図るよう庁内に周知を図る。
----------------	---

次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入) 現在、平成26年4月1日施行を目指し、「習志野市審議会等の設置及び運営に関する指針」の改正の準備を進めているところである。現行の「女性委員の選任比率を30パーセント以上とするよう努めるものとする」という標記を「男女のいずれか一方の委員数が委員の総数の40パーセント未満とならない状態(女性委員の割合が40パーセント以上60パーセント以下)を目指す」という内容に改正する予定である。目標数値を引き上げた指針を庁内に周知することにより、審議会等を所管している各部署に女性委員の登用を増やしていくよう理解を求めていく。
-----------	---

審議会意見	登用の際、充て職によって委嘱者が決まってしまうなど、委員委嘱における登用率のバランスの取り方は難しいと思いますが、女性委員が0人となっている審議会がなくなるよう、引き続き、庁内に対し積極的な働きかけをお願いしたい。
-------	---

	数値目標追加シート	無
--	-----------	---

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	3. 13. 42. 58. 59. 78	担当課	人事課
		内線	248
		連携課名	男女共同参画センター

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input checked="" type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)				
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	3	セクシャル・ハラスメント防止に向けた啓発の推進	年1回	100	
	42	市職員に対する男女共同参画に関する研修の実施	年1回	100	
	78	市職員へのワーク・ライフ・バランスの普及・啓発	年1回	50	全職員への研修会は実施できなかったが、女性職員研修に内容を盛り込むことで啓発を行ったため、半分の50%とした。
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input checked="" type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
	<進んだ・進んでいない等の理由>				
	計画当初に比べ、相談窓口に対する周知等を通し、セクシャルハラスメント防止に向けた啓発の推進をうかがうことができた。 また、市職員に対する男女共同参画に関する研修の実施として、平成21年度より「男女共同参画」についての科目を新設した。その他、女性管理職の育成を目指した「女性リーダーキャリアアップ研修」をさらに多くの女性職員が受講しやすいよう、名称を「女性職員研修」とし、ワーク・ライフ・バランスの内容を従来より多く取り入れるように変更した。				
現計画における課題や反省点	新規採用職員以外の全職員に対し、セクシャルハラスメント防止に向けた啓発及び相談窓口の周知を今後も実施する必要がある。 市職員に対してのワーク・ライフ・バランスの普及・啓発について、女性職員研修でのみ行われていたため、今後は他の研修でも取り上げるよう努める。 子育てにかかる特別休暇等の周知について、子育てハンドブックの周知と合わせて検討する。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)				
	セクシャルハラスメント防止に向けた啓発について、今後もリーフレットを配布し、さらなる推進を目指す。また、セクシャルハラスメント相談窓口に対する周知についても引き続き行っていく。 参加しやすい時期の設定及び内容を考慮して、さらに女性職員の研修参加を促し、将来の女性管理職員の育成に努める。また、ワーク・ライフ・バランスの普及・啓発について新規採用職員研修をはじめとした階層別研修の中でとりあげる。				
審議会意見	ワーク・ライフ・バランスの研修は、新規採用職員や女性職員のみならず、管理職にも実施するなど、市全体で取り組むよう努めていただきたい。また、女性管理職育成については、達成可能な目標数値を設定するなど、具体的な施策を展開できるよう努めていただきたい。				

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	93	担当課	契約検査課
		内線	242
		連携課名	

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input checked="" type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)					
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	93	男女トイレへのベビーチェアー等の設置	庁舎内すべて	0	庁舎内に新規でベビーチェアー等の設置が出来ていないため
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input type="checkbox"/> b. やや進んだ <input checked="" type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
	<進んだ・進んでいない等の理由>				
	東日本大震災により市役所庁舎も被災し、仮庁舎へ一時移転し業務を運営している。新庁舎建設を移転から5年以内におこなう方針から、既存施設へ新たにベビーチェアー・ベッド等を設置するには、スペースの確保や賃料等の悪条件の中、設置が進まなかった。				
現計画においての課題や反省点	旧庁舎のトイレにはベビーチェアー・ベッド等の設置可能な広さを持つトイレは男女共に持ち合わせてなく、現実の建物では設置可能箇所は2～3箇所にとどまってしまった。また計画途中で仮庁舎に一時移転したこともあり、設置が進まなかった。新庁舎建設時には検討したい。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)				
	新庁舎においては、来庁者が一番利用する窓口部署のトイレにベビーベッドや授乳室を設けるよう資産管理課(新庁舎等建設本部)に強く要望しております。				
審議会意見	市民の利用度が高いと思われる階はもちろん、各階の多目的トイレなど利用者に配慮したベビーベッドや授乳室等の設置をするようお願いしたい。				

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	3. 31. 60. 72. 73. 75. 77. 79 80. 81. 82	担当課	商工振興課
		内線	376
		連携課名	男女共同参画センター

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)			
	<input type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()			
	2. 本計画における事業実施度			
	<input checked="" type="checkbox"/> A. 実施できた <input type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない			
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)			
	事業No	項目	目標数値	達成度
	3	セクシュアル・ハラスメント防止に向けた啓発機会の提供回数	1年2回	100
	31	事業所等の男女共同参画に関する研修等協力回数	1年1回	20
	60	女性の方針参画促進についての企業等への啓発回数	1年1回	100
		理由		
			事業所等に対して男女共同参画に関する研修等の参加を促すことができなかったため。(平成24年度労働講演会開催のみ・商工会議所共催)	
3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input checked="" type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
<進んだ・進んでいない等の理由> ① セクシュアル・ハラスメント防止に向けた啓発機会の提供 ② 女性の方針参画促進についての企業等への啓発 ③ 男女雇用機会均等法等についての市内事業所への情報提供 ④ パートタイム労働法・労働者派遣法の各事業所への周知 ⑤ 市内事業所へのワーク・ライフ・バランス及び育児・介護休業制度普及・啓発等については、概ね計画どおり進めることができました。				
現計画においての課題や反省点	事業所等の男女共同参画に関する研修等協力については、男女共同参画センターと連携し、情報提供等を行い、次年度の取り組みとして習志野商工会議所や他の部署と協議検討する中で実施できるよう努める。			
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)			
	商工振興課は、男女共同参画推進について、事業者との橋渡しの役割であることを再度認識し、さらに、男女共同参画センターと協力・連携を深め、男女共同参画の推進に努める。また、情報サイト「アクティブならし」を通じ、男女共同参画推進に関して情報提供を行い、本サイトから就労につながった状況把握に努める。			
審議会意見	市内事業所へのリーフレット配布だけでなく、経営者・従業員がワーク・ライフ・バランスを進められるよう、商工会議所との連携を強くお願いしたい。			

◆指標 目標数値追加シート

◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)

事業No	項目	目標数値	達成度	理由
72	男女雇用機会均等法等についての市内事業所への情報提供回数	1年1回	100	
73	パートタイム労働法・労働者派遣法について、各事業所への啓発回数	1年1回	100	
75	自営業者に対する男女の経営参画についての研修、啓発等回数	1年1回	50	自営業といった営業形態に特化した形での直接的な働きかけを行うことができなかったため。
77	市内事業所へのワーク・ライフ・バランスの普及・啓発	1年1回	100	
79	育児・介護休業制度の普及・啓発回数	1年1回	100	
80	就労や再就職に関する情報の提供(「アクティブならしの」による就業件数)	1年30件	—	「アクティブならしの」から就業に結びついた状況把握が困難なため。

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	2.3. 9.10. 11.14.15.38.39.40.41.44.4546.47. 49	担当課	男女共同参画センター	
	50.51. 52.53. 55.71.76. 83.84.111. 126.127128.129. 130		内線	238
	131. 132.133. 134135.136.137.138.139. 140.141		連携課名	子育て支援課など

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input checked="" type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)				
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	2	DV防止に向けた啓発回数	年3回	100	
	3	セクシュアル・ハラスメント防止に向けた啓発機会の提供回数	年2回	100	
	11	女性の生き方相談事業についてのチラシの配布等、事業周知回数	年3回	100	
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input checked="" type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した) <進んだ・進んでいない等の理由>					
市民及び職員に対する男女共同参画の啓発、ワーク・ライフ・バランスの推進、計画の推進等については、概ね計画どおりに行えた。事業所に対する啓発についてはパンフレット等を配布する程度にとどまり、積極的な働きかけができなかった。また、女性の参画については再チャレンジ支援講座が24年度以降開催されず後退してしまった。					
現計画についての課題や反省点	100%達成できた事業がある一方、まったく実施できなかった事業もあり、男女共同参画センターが男女共同参画推進の拠点としての機能を十分に果たしているとは言えない。推進できなかった事業を検証し、男女共同参画センター単独では実施が難しいものは、他課と協力連携を構築し、実施できるよう努める。庁内はもとより市民・事業所に対する男女共同参画についての啓発は充分とは言い難い。				
次期計画への改善点	男女共同参画センターは、男女共同参画推進の拠点であることを再度認識し、男女共同参画センター実施事業のみならず、各課の実施状況も確認しながら、協力・連携を今後も一層深め、男女共同参画の推進に努めていく。 DV防止対策…子育て支援課、高齢者支援課、市民課(被害者への支援等) 事業者への啓発…商工振興課(講座の開催、パンフレットの配布等) 審議会等への女性委員の登用…総務課(改選の際の女性委員の登用依頼等)				
審議会意見	各事業については、概ね評価できます。重点項目を担当する部署及び目標数値未達成事業を抱える部署と男女共同参画センターが密に連携を図っていただきたい。				

数値目標追加シート 有

◆指標 目標数値追加シート				
◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)				
事業No	項目	目標数値	達成度	理由
15	DV相談窓口の周知回数	年3回	100	
38	情報紙の発行回数、部数	年3回 1回発行につき16000部	81	年3回の発行は達成しているものの、発行部数は、予算不足のため13000部の発行にとどまった。
39	男女共同参画週間に合わせた講演会等の実施	年1回	100	
40	ホームページによる啓発	年10回	100	
41	男女共同参画に関するパンフレット等の発行	3年に1度	100	
44	市職員への啓発回数	年3回	100	
49	パソコン利用者人数	年間500人	60	用途を男女共同参画に関する学習・情報収集、書類作成と限定しているため、広く周知ができなかったため
50	男女共同参画センター内図書情報コーナーの図書蔵書数	1000冊	95	毎年蔵書数は増えてはいるが、予算に限りがあるため、925冊にとどまった。
52	市職員の男女共同参画に関する意識調査の実施	2年に1度	66	24年度が実施予定年度になっていたが、市民・事業者の意識調査と重なったため実施できなかった。
53	市民の男女共同参画に関する市民意識調査の実施	4年に1度	100	
54	市の審議会等における女性委員比率	30%以上	93	女性委員の一人もいない審議会が11機関あり、要綱等で充て職の場合も多いため。
71	事業所に対する千葉県男女共同参画推進事業所表彰制度についての周知	年1回	100	
76	市民に対する啓発等実施回数	年1回	100	
83	再チャレンジ支援講座参加人数	50名以上	50	共催をしていた21世紀職業財団千葉事務所が閉鎖されたためセミナーが開催できず、情報提供にとどまったため。
132	男女共同参画センター利用者数	年間18000人	100	
140	計画周知についての啓発等提供回数	年2回	100	
32				

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	63. 64. 112	担当課	協働まちづくり課
		内線	371
		連携課名	

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input checked="" type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)				
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	64	市民協働インフォメーションルーム利用人数	18,000	100	
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input checked="" type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
	<進んだ・進んでいない等の理由>				
	町会・自治会、ボランティア・NPO等の市民活動団体が主催する各種イベントや多文化共生意識を育むことを目的にしたイベントにおいて、性別、年齢、国籍に関係なく交流が図れた。また、平成25年度より、習志野市連合町会連絡協議会の会長に女性が就任された。				
現計画においての課題や反省点	町会・自治会長のうち女性が占める割合は10%前後を推移しており大きな変化はないが、町会長を支える役員として女性が携わっている地域や、女性会議が主催でイベントを行っている地域もあり、地域における男女の共同参画意識が促進された。また、市民活動の拠点となる市民協働インフォメーションルームの利用者数を増やすということでは目標値を達成できたが、地域活動における男女共同参画をさらに促進するには、団体同士、団体と市民との交流する機会を増やしていく必要がある。 国際交流協会の主催する、ふれあいまつりの開催に留学生が露店を出店するなど、国際交流を通じた男女平等意識への理解が促進された。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)				
	協働まちづくり課の目指す「協働」とは、「異種・異質の組織団体」が共通の社会的な目的を果たすために、「それぞれが持つ資源や特性」を持ち寄り、「対等な立場で協力」して活動することと捉えており、「協働」の理念に基づき、事業を進めていくことが、男女共同参画に繋がると考えている。 地域活動への女性の参加促進のため、他市との意見交換や講演会等を通じて連合町会連絡協議会との連携を図りながら、市民へPRを行っていく。また、地域デビュー支援事業、みんなでまちづくりとも企画内容や周知方法の再検討を行い、さらに他のセクターと協働を進めることで、来場者・参加者を増加させていきたい。 多文化共生社会を実現していくため人種・国籍を超えた人々との共生意識の大切さを日常のことで認識しやすい環境づくりに努める。				
審議会意見	町会・自治会の役員に女性が携わっている地域をロールモデルとして積極的にPRし、女性の関わりの少ない地域の人材育成に役立てていただきたい。				

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	61.74	担当課	農政課
		内線	384
		連携課名	

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()			
	2. 本計画における事業実施度			
	<input checked="" type="checkbox"/> A. 実施できた <input type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない			
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)			
	事業No	項目	目標数値	達成度
	61	女性の農業経営参画促進についての組合等への啓発回数	年1回	100
	74	家族経営協定の締結件数	対象世帯の5%	100
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度			
<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input checked="" type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
<進んだ・進んでいない等の理由> 農業経営等に関する方針決定等への女性の参画の働きかけについては、毎年度開催される会議の中で関係機関との確認・連絡を行った。農業における家族経営協定への締結促進については、計画期間内において新たに2戸の協定締結に至った。				
現計画においての課題や反省点	毎年度開催する「習志野市農業振興協議会担当者連絡会議」が、農業経営等に関する方針決定等への女性の参画の働きかけを行う場ではなく、関係機関の連絡会議という位置づけに変化してきたことから、事業としての評価が難しくなった。一方で、家族経営協定の締結に関しては、新たに協定締結はしたものの関係機関との連携が不可欠であるため、今後は会議のあり方等について検討が必要。			
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入) 農業経営等に関する方針決定等への女性の参画の働きかけについては、今後も機会を捉えて継続していくが、次期計画の中で定期的に評価することは困難であるため、現計画をもって終了とする。農業における家族経営協定への締結促進は、県計画に合わせて文言整理を行うとともに、数値目標についても見直しを行い、より評価しやすいものとする。			
審議会意見	農業経営等に関する方針決定等における女性の参画は、まだまだ進んでいない分野であると思われるので、引き続き視点を変えて参画への働きかけをしていくようお願いしたい。			

数値目標追加シート 無

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業No.	87.103. 104. 113.114. 115.116. 117	担当課	健康支援課
	118.119	内線	402 ・ 403
		連携課名	

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()			
	2. 本計画における事業実施度			
	<input checked="" type="checkbox"/> A. 実施できた <input type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない			
現計画においての課題や反省点	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)			
	事業No.	項目	目標数値	達成度
次期計画への改善点	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度			
	<input checked="" type="checkbox"/> a. 進んだ <input type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)			
	<進んだ・進んでいない等の理由>			
	・母子保健事業では、ママ・パパになるための学級において父親(夫)と一緒に参加できる日時に配慮したことで、参加する父親(夫)が増え、女性の心と体の変化、父親(夫)の役割や育児・家事の夫婦共同について考える内容を充実させることができた。また、乳幼児の相談票で、父親の育児協力や母の精神的な支えになっているか等の状況を把握した。妊娠期から一貫した健康に関する情報提供や相談及び性差や生と性的の内容を取り入れた教育を実施し、関係機関との情報交換を行った。 ・母子から高齢者まで実施しているあらゆる健康教育、ボランティア育成、市民活動支援の機会をとらえ、性差に留意し、講義内容やメンバー構成などに配慮して実施することができた。また、このことにより、参加者が各人の性別も含めた個性を発揮できるようになった。特に女性のがんは、若い世代に多く発症し、家族等への影響も大きいことから、積極的に健康教育の実施に取り組んだ。 ・ミニ複合検診(胃がん+肺がん)における日曜検診を2回増やし、計6回実施し、働き盛りの世代の受診率向上を図った。 ・子宮がん集団検診において、子どもの預かりを3回実施し、子育て世代の受診率向上を図った。 ・検診の案内(お知らせ・広報等)において、男女別の受付時間、または男女同一の受付時間を明記し、受診者に配慮した。 ・事前申込制のがん複合検診については、日程を男女別に計20回設定し、受けやすい体制整備を図った。また、申込者のうち未受診者については、受診勧奨ハガキを送付し、日程変更をすることで、受診率向上を図った。			
審議会意見	・ママ・パパになるための学級では、対象人口がやや増えたため、参加希望者が増加し、定員を超えて受け入れている月もあり、会場の収容人数や安全面で課題がある。また、乳児相談事業や幼児健診事業においても、相談時のプライバシーの確保や、安全面において十分な配慮がされているとは言えないところがある。 ・若い世代(働き盛り世代)の人たちへの効果的な働きかけが難しい現状があるが、関わりが持てるように実施方法等工夫に努める。			
	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)			
	・プライバシーや安全面に配慮しながら、安心して妊娠・出産・育児等に関する相談事業や健診事業を利用してもらえる環境づくりに努める。 ・各検診到達年齢(20歳女性・30歳女性・40歳男女)と退職者年齢(60歳男女)の検診未受診者に勧奨ハガキを送付し、初回受診者の掘り起こしに努める。 ・検診に関する情報提供については、従来の世帯通知を対象者連名通知に変更し、啓発活動に努める。 ・働き盛り世代や性別に応じた健康教育や個々に応じたきめ細やかな相談の実施に努める。また、60歳代の市民との関わりの中で前期高齢者のうちに市民が地域活動、介護予防のための生活習慣づくりに関心を持ち、介護予防に関する事業や市民同士の支えあい活動等について積極的に参加してもらえるよう働きかけていく。			
	育児に関する相談及び情報提供は、市内5か所のヘルスステーション毎に課題・反省点の状況把握を行って、より効果的な改善施策の展開を。県内の女性・男性専門外来の情報及び相談窓口をHP等で公開し、積極的に性差医療に関する情報提供を望みたい。乳がんなどの健康教育は母子保健だけでなく、中・高校生などにも広げていただきたい。			

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業No.	1.43	担当課	社会福祉課
		内線	内線394
		連携課名	子育て支援課

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()			
	2. 本計画における事業実施度			
	<input checked="" type="checkbox"/> A. 実施できた <input type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない			
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)			
	事業No	項目	目標数値	達成度
	1	男女共同参画の視点を含んだ人権啓発機会の提供回数	年2回	100
	12	なし		
	43	なし		
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度			
<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input checked="" type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した) <進んだ・進んでいない等の理由>				
現計画においての課題や反省点	・事業No.1について、街頭啓発や特設人権相談の回数は大きな変化はなかったが、人権教室の実施回数は5年前に比べ増加したため。 ・民生委員児童委員に対する研修会の実施、パンフレット等の配布を行ったことで民生委員児童委員の知識の向上と市民への周知を行うことができた。			
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入) ・事業No.1について、人権教室の周知活動の拡大を図る。また、女性の人権を中心にした啓発活動を行うことができるか、人権擁護委員の意見を聞き検討する。 ・チラシやパンフレットの配布は随時行っていくが、研修については、市民児協へ実施を働きかけを行うとともに全体だけではなく役員会や地区民児協での実施についても働きかけを行い、県民児協等が開催している研修についても積極的に受講してもらうように働きかけを行う。			
審議会意見	人権尊重については人権擁護委員等と連携を図って、継続的に推進してほしい。民生・児童委員に対する男女共同参画に関する研修は数値目標を設けて積極的に推進するよう望みたい。目標数値は年2回でいいのか、検討していただきたい。			

数値目標追加シート 無

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	106. 107. 120. 121. 122	担当課	高齢者支援課
		内線	336
		連携課名	

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input checked="" type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)				
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input checked="" type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
	<進んだ・進んでいない等の理由>				
	関係機関と連携を図りながら、介護相談、高齢者の社会参加を勧めることができた。 老人クラブ活動では、女性会員が半数以上を占めている。 介護相談事業については、市内5ヶ所の地域包括支援センターの地域住民への認知度が進み、相談事業も年々増加し、女性のみならず相談しやすい体制ができている。				
現計画においての課題や反省点	老人クラブは女性会員は半数以上であるが、あじさいクラブ連合会主催で、県大会出場ができる競技大会での出席率は低い。また、会長、役員などは女性が少ない現状である。 高齢者の生きがいに向けた学習機会・情報の提供として千葉県主催の生涯大学校への入学希望者は女性の申し込みがない状況である。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)				
	老人クラブに対しては、女性役員の積極的登用を進めていく。 介護支援については、女性に偏りがちな介護を地域全体で支える仕組みづくりを構築していくため、特に地域包括支援センターの強化に努める。				
審議会意見	今後益々高齢化が進んで行く中で介護の相談・情報提供は重要な業務なので、地域包括支援センターの充実を図り推進をお願いしたい。県主催の生涯大学受講後のフォローとして、老人クラブ等で活躍してもらような仕組みを検討していただきたい。高齢者の中には男女の役割分担意識を持っている人も多いと思うので啓蒙を工夫されたい。				

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	123. 124. 125	担当課	障がい福祉課
		内線	215
		連携課名	

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()			
	2. 本計画における事業実施度			
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input checked="" type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない			
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)			
	事業No	項目	目標数値	達成度
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度			
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input checked="" type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)			
	<進んだ・進んでいない等の理由>			
	障がい福祉課における障がい者の職場実習を実施する際の体制が整備され、受け入れが進んだ。相談、情報提供の体制については、相談窓口が市だけではなく、委託の相談支援事業所と合わせて4箇所が増えている。また、障がい特性に合わせた情報提供が出来た。スポーツ・レクリエーション活動についても市内障がい者スポーツ大会の開催を継続的に実施している。障がい者福祉の観点からは進捗しており、男女問わず事業を実施している。しかしながら意識的に男女共同参画の視点を持ってすすめられたかという点については、足りていない面もあった。			
現計画においての課題や反省点	上記に記載したとおり、男女問わず事業を実施してきたが、意識的に男女共同参画の視点をもっていたかという点については、不十分であった。また、数値目標を立て無かった為(立てづらいことも否めない)、成果が測りづらい面があった。実習受入数、相談・情報提供数、スポーツ・レクリエーション活動の参加人数について、充分とは言えない。			
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)			
	男女問わず活用出来る障がい者福祉の充実に向けて、事業の実施の際配慮する。また、数値目標が立てられる事業については、目標を立て、成果が測り易いようにする。			
審議会意見	障がい者の社会参加・相談等を数値目標を設定して実態把握を行い、障がい者福祉の充実を図ることを望みます。生涯にわたる心身の健康維持を図る事が大切なので、性差に配慮した(セクハラなど)就労支援の視点も持っていただきたい。			

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	105	担当課	介護保険課
		内線	337
		連携課名	

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input checked="" type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)				
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input type="checkbox"/> b. やや進んだ <input checked="" type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
	<進んだ・進んでいない等の理由>				
	介護保険制度の周知・理解に向け、各種サービス等の情報を提供し、介護支援の充実を啓発した。				
現計画においての課題や反省点	目標は概ね達成されたが、引き続き啓発に向けた努力を重ねたい。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)				
	男女を問わず社会全体で支え合う介護保険制度は、男女が、共に介護について考え、互いに支え合う意識の醸成が重要であることから、制度周知用パンフレット・リーフレットの作製、広報習志野への掲載、市民出前講座等の機会に、引き続き、男女共同参画の視点による制度の普及啓発を図っていく。				
審議会意見	パンフレット・リーフレットの配布は一定の成果を得たと思うので、介護保険対象者への説明会の開催等、高齢者支援課と協力して一歩踏み込んだ啓発に取り組んでいただきたい。				

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業No.	17. 18. 19. 88. 89. 90. 95	担当課	こども保育課
		内線	478
		連携課名	学校教育課・子育て支援課

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input checked="" type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載) 別紙参照				
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	18	男女平等教育に関する内容を盛り込んだ研修の実施回数	年1回	100	
	88	保育所所庭開放利用者数	10%増	77	感染症やインフルエンザが流行る時期は、参加を控える方もいるため、参加者の人数は伸び悩む。
	88	子育てふれあい広場利用者数(世帯数)	20%増	80	感染症やインフルエンザが流行る時期は、参加を控える方もいるため、参加者の人数は伸び悩む。
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input checked="" type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
	<進んだ・進んでいない等の理由>				
	産休明け保育・一時保育は、計画期間が前倒しとなり、当初最終年次であった平成26年度を目標に数値を設定していたため、100%に達しないが、当初の目標通りには進捗している。その他は、画期的なことは行っていないが、地道に着実に事業を実施している。				
現計画においての課題や反省点	地域開放の場として、保育所所庭開放や幼稚園での子育てふれあい広場を実施しているが、その年度によっては、施設整備工事などで実施できない施設もあるため、必ずしも利用者が常に増えるということではない。目標数値の設定を工夫しなければならない。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)				
	・保育所所庭開放及び幼稚園での子育てふれあい広場の目標数値の設定方法について、全体での利用者数の増加ではなく、施設ごとに設定することとする。 ・男女平等教育に関する内容を盛り込んだ研修を各学期ごとに実施回数を増やして実施し、各回ごとに反省・課題を見出し次に生かしていく。				
審議会意見	保育所所庭開放利用者数と子育てふれあい広場利用者数について、目標数値を利用者数から施設数に変更することを検討されているが、実態把握に支障がないか、検討されたい。				

◆指標 目標数値追加シート

◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)

事業No	項目	目標数値	達成度	理由
89	産休明け保育実施箇所	5か所	80	計画期間前倒しにより、H26年度に実施予定とするものが完了していないため目標数値に達しない。なお、「習志野市こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画第1期計画」に基づき袖ヶ浦こども園の園舎完成後、H26年度中に産休明け保育を実施予定である。
90	一時保育実施箇所	5か所	80	計画期間前倒しにより、H26年度に実施予定とするものが完了していないため目標数値に達しない。なお、「習志野市こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画第1期計画」に基づき袖ヶ浦こども園の園舎完成後、H26年度中に一時保育を実施予定である。

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業No.	4.12. 14. 16. 91. 92. 94. 96. 97	担当課	子育て支援課
	100. 101.102.108.109	内線	398
		連携課名	男女共同参画センター

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input checked="" type="checkbox"/> A. 実施できた <input type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)				
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	16	相談員のDV研修等実施回数	年1回	100	
	92	ファミリー・サポート・センター 利用会員数、提供会員数	ともに30%増	100	
	102	つどいの広場	2か所	100	
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
<input checked="" type="checkbox"/> a. 進んだ <input type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)					
<進んだ・進んでいない等の理由>					
・ファミリー・サポートセンター事業は、従来より実施していた育児支援事業、家事支援事業に加え、平成21年度にショートステイ事業、平成25年度に一時預かり事業を開始し、機能充実を図りました。その結果、平成20年度から平成25年1月末までの約5年間で、利用会員は約32%増、提供会員は約38%増となり、目標数値を達成しました。 ・つどいの広場(きらっ子ルームおおくぼ、やつ)を事業継続し、こどもセンターは、鷺沼、東習志野の2か所から平成24年度に杉の子こども園こどもセンターを開設し、目標数値である3か所を達成しました。 ・相談員の研修については、家庭相談員、ひとり親家庭自立支援員、ケースワーカー業務を行う職員全員が受講できるように配慮し、県主催の研修等の参加により専門性を高めました。					
現計画においての課題や反省点	ファミリー・サポート・センター事業は、年々、利用会員、提供会員、両方会員と登録者は増加していますが、利用会員数と比較し、提供会員が少ないのが実情であり、利用希望に対して支援の提供が不足している状況となっています。今後は、事業周知を積極的に行い、特に提供会員の増加に努める必要があります。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)				
	・ファミリー・サポート・センター事業は、今後も共働き世帯の増加や育児負担、不安の解消等による利用ニーズの増加が見込まれることから、事業の周知をより積極的に行います。特に提供会員の確保のため、関係機関と連携し、市民カレッジ受講生やボランティア団体等へ周知を行います。 ・きらっ子ルーム、こどもセンターの事業内容の充実にも努め、安心して子育てのできる環境づくりに努めます。 ・DV事案について、男女共同参画センター、警察、女性サポートセンター等関係機関との連携を一層深め、適切な対応をしていきます。				
審議会意見	ファミリー・サポート・センターの提供会員増加の取り組みは事業の周知にとどまらず、積極的な施策を望む。94「子ども医療費助成受給券の交付率向上」について数値目標の設定を検討していただきたい。96、102つどいの広場、きらっ子ルームの施設数ではなく、利用者数の方が目標値として検討していただきたい。				

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業No.	57	担当課	議会議務局 庶務課
		内線	287
		連携課名	議会議務局 議事課

1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)

1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。
 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。
(情報の提供方法、日時、託児設備など)
 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。
 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。
 5) その他 ()

2. 本計画における事業実施度

A. 実施できた B. ある程度実施できた C. ほとんど実施できなかった
 D. 実施していない

◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)

事業No	項目	目標数値	達成度	理由
57	議会傍聴の促進	10%増	100	

3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度

a. 進んだ b. やや進んだ c. 現状維持 d. 全く進んでいない(後退した)

<進んだ・進んでいない等の理由>

インターネット生中継及び録画中継を継続し、時間を問わず在宅での本会議を見れる環境を整え、女性に市議会をより身近なものとして関心を深めてもらうことにより、市政への参画について維持している。
また、平成25年8月からは、本会議に加え、委員会の会議録も検索することが可能となった。

現計画においての課題や反省点

市議会開催期間やインターネット中継の周知に力をいれる必要がある。

(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)

次期計画への改善点

引き続き、市議会への関心を高めるための啓発として日程等の情報を、広報ならし、議会報、ホームページを通じ行っていく。
また、インターネットによる本会議の生中継と録画中継(本会議2日後)を継続し、市民が在宅で本会議を見ることができる環境づくりを今後も行っていく。

審議会意見

市議会への関心を高めるための啓発として、議会日程等の広報に合わせて主な議題等の情報も流してみる工夫をお願いしたい。また、議会傍聴者の男女比率のHP上公開等、視点を変えた啓発活動も考えていただきたい。女性議員が活躍しやすい環境づくりにも努力を望みたい。

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業No.	56	担当課	選挙管理委員会事務局
		内線	370
		連携課名	

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input checked="" type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)				
	事業No.	項目	目標数値	達成度	理由
	56	政治的関心を高めるための白ばらのつどいの開催	10%増	100	内容を工夫しており、年々、関心は高まってきている。
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input type="checkbox"/> b. やや進んだ <input checked="" type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
	<進んだ・進んでいない等の理由>				
	昨年同様、司会等の役割を女性へ依頼した。				
現計画においての課題や反省点	これまで、前年度入場者の10%増を目標としていたが、平成24年度は350名で平成25年度は385名の10%増で、目標値を達成した。ただし、増加率を基準とすることは、市民会館の大きさから言って、限度に近づいた。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入) 平成26年度からは、「白ばらのつどい」だけでなく「政治的関心を高めるための常時啓発事業」として事業の範囲を拡大した。				
審議会意見	催し時のアンケートを集計・分析して次年度企画に反映してゆく事は良い事だと思う。白ばらのつどい運営委員や参加者の男女構成比等も今後見直していくなど願いたい。				

数値目標追加シート 無

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	3. 25. 26	担当課	学校教育課
		内線	413
		連携課名	

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input checked="" type="checkbox"/> A. 実施できた <input type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)					
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	3	セクシュアル・ハラスメント防止に向けた啓発の推進	年1回以上	100	
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input checked="" type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
	<進んだ・進んでいない等の理由>				
	セクシャル・ハラスメント等防止に向けた研修にあわせて、モラルアップ研修を実施し、各学校に対して、風通しの良い明るい職場風土の醸成を推進した。各学校においても、校内研修会が1回以上行われている。校長・教頭への登用につながる学校経営研修会への参加を各学校長が2回の目標申告面接において女性管理職育成を念頭において実施した。				
現計画においての課題や反省点	男女平等の視点での教育は、学校教育においては十分浸透している。名簿においても、男女平等の視点を十分に考慮して作成しているが、保健行事等の使用目的によっては、統一できるものではない。今後、使用目的を明確にし、男女平等の視点を十分に考慮して使用するようになる。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)				
	セクシャル・ハラスメント等防止に向けた研修にあわせて、モラルアップ研修を計画的に実施するよう、各学校に対して次期を検討し、計画の中への位置づけを明確にするようになる。				
審議会意見	女性管理職育成のための改善点も検討していただきたい。				

数値目標追加シート 無

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	20. 22. 23. 24. 27. 28. 29. 30	担当課	指導課
	62. 110. 115		
		内線	432
		連携課名	

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input checked="" type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)				
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	27	教職員に対する男女共同参画に関する研修の実施	年1回	100	
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input type="checkbox"/> b. やや進んだ <input checked="" type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
	<進んだ・進んでいない等の理由>				
	中学校における職場体験は、年間行事の中に位置づけ、各学校の実態に即して実施された。小学校においては、直接的な職場体験を行っている学校と、職場見学や職業人の講話を聴いている学校とがある。				
現計画においての課題や反省点	小学校・中学校それぞれの発達段階に即したキャリア教育を一層充実させていきたい。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)				
	小学校では職場見学を中心に、中学校では職場体験を中心に男女平等の支店に立ったキャリア教育を推進していく。				
審議会意見	学校における男女平等教育の推進の取り組みについて、課題や改善点の記述が不足しており、記述内容の充実を望みたい。				

数値目標追加シート 無

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業No.	16. 21. 48	担当課	総合教育センター
		内線	476-1715
		連携課名	子育て支援課

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input checked="" type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)				
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	16	各種相談員に対するDV等についての研修の実施	年1回	100	
	21	男女平等の視点に立った教育相談、適応指導教室の推進			
	48	ビデオテープやDVD等のメディアの整備・活用			
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input checked="" type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した) <進んだ・進んでいない等の理由>				
相談員の研修意欲が高まり、部内でのDV等に関する研修に加えて、子育て支援課主催の「児童虐待・DV研修会」等にも参加し、伝達講習を実施した。					
現計画においての課題や反省点	○相談内容の多様化に適切に対応できるように、相談員の研修の充実に努めなければならない。 日頃からDVの特性や被害者の心理状況などに関して理解を深め、「二次被害」の拡大を防ぐ。 ○DVを目撃したことにより、子どもの心身にも様々な症状があらわれる可能性がある。 相談や適応指導教室での活動を通じて子どもの異変を察知し、子どもを守ると同時にDVの早期発見に努める。また、子どもが感情表現や問題解決の手段として暴力を用いることを誤って学習しないように支援していく。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入) ○県や市から出される、DV被害者についての情報等を迅速に受け止め、相談活動や適応指導教室の活動に生かしていく。また、適応指導教室等で集団活動を行う際には、男女平等を基本理念の1つとして教養育んでいく。そのために、日頃の情報交換や月に1回のケース会議、年に3回の事例検討会も活用し、相談・指導の技量を高めていく。				
審議会意見	相談員の相談・指導の技量を高めていくために、研修内容の充実に努めていただきたい。				

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	5. 32. 33. 34. 35. 37. 65. 66 84. 85. 86. 120	担当課	公民館
		内線	452-7711
		連携課名	

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input checked="" type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)					
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	5	男女共同参画に関連するメディア・リテラシーについての講座の開催	隔年実施	100	
	32	男女共同参画に関する講座実施回数	年1回	100	
	33	幼児家庭教育学級における男性参加人数	5%	80	土曜日の開催もしているが、父親の参加につながらない。
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input checked="" type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
	<進んだ・進んでいない等の理由>				
	「メディア・リテラシー向上のための学習機会の提供と意識啓発の推進」、「男女共同参画に関する講座等の開催」、「女性のエンパワーメントのための支援」、「ボランティア活動の普及・啓発」については、概ね計画通りに行えた。「男女平等の視点に立った幼児家庭教育学級及びPTA家庭教育学級の実施」については、目標数値を達成できなかった。				
現計画においての課題や反省点	「幼児家庭教育学級」及び「PTA家庭教育学級」は曜日の設定が平日中心となり、土日開催に限られるために男性の参加は難しい。特に後者の場合は、PTAが企画・運営の主体となり、開催曜日もその判断に委ねられる。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)				
	「幼児家庭教育学級」については、土日に父親や夫婦を対象とした講座の企画の検討が必要。 「PTA家庭教育学級」については、開設説明会において公民館からPTAに対して、父親の参加を促す企画を要望したい。				
審議会意見	「幼児家庭教育学級」は、企画によっては男性の参加も多い。企画の検討の際男性のニーズの把握に努めてほしい。65, 66のボランティア活動の普及・啓発・情報提供の取り組みが、男女共同参画の促進にどのように関連したのか、記述内容の工夫が望まれる。				

数値目標追加シート 有

◆指標 目標数値追加シート

◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)

事業No	項目	目標数値	達成度	理由
34	PTA家庭教育学級における男性参加人数	5%	40	開催日が平日中心であるため。
37	女性のエンパワメントにつながる情報提供回数	年5回	100	

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	50	担当課	図書館
		内線	475-3213
		連携課名	

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 5) その他 (利用者からのリクエストに積極的に応じた。また、話題になった本や書評で取り上げられた本についての情報収集に努め、積極的収集を行った。)				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input checked="" type="checkbox"/> A. 実施できた <input type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)				
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
現計画においての課題や反省点	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
	<input checked="" type="checkbox"/> a. 進んだ <input type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
	<進んだ・進んでいない等の理由> 毎年ほぼ同数程度(65冊前後)の資料収集を実施し、情報鮮度を保つことができた。 (平成25年度は65冊購入)				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)				
	今期と同様に男女共同参画関連図書資料の積極収集に努める。				
審議会意見	50. 収集した資料の有効活用のために、PR方法の工夫(HP等の有効活用)も今後の課題として検討していただきたい。				

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	8. 36. 98. 99	担当課	青少年課
		内線	460
		連携課名	

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input checked="" type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input checked="" type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)					
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input checked="" type="checkbox"/> b. やや進んだ <input type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
	<進んだ・進んでいない等の理由>				
	有害図書の排除や、子ども会活動、放課後児童会の充実や放課後児童指導員への研修について、概ね計画通りに行えた。				
現計画においての課題や反省点	子ども会活動については、青少年育成団体連絡協議会において、各団体との情報交換を実施しているものの、他の団体との連携を図りながらの事業展開を進める。 また、放課後児童会の充実については、今後も児童会室の環境整備に努める必要がある。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)				
	子ども会活動については、青少年育成団体連絡協議会において、各団体との情報交換に止まらず、連携を図りながらの事業展開を提言する。 また、放課後児童会の充実については、国の制度改革を注視しながら、児童会室の環境整備に今後も努める。				
審議会意見	放課後児童会室の待機児童解消とともに環境整備の改善点について、さらなる具体化を望みたい。				

習志野市男女共同参画基本計画(平成20年度～25年度)課別総括シート

事業NO.	7	担当課	青少年センター
		内線	415
		連携課名	青少年課

担当課評価	1. 事業の企画や実施にあたり配慮した項目(複数回答可)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 1) 企画・立案段階で、男女双方が参画するまたは意見を聞くことに努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 2) 男女双方に利用しやすい環境とする配慮に努めたか。 (情報の提供方法、日時、託児設備など) <input type="checkbox"/> 3) 事業対象者または参加者の現状把握(男女別、年齢別など)に努めたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 4) 男女共同参画の推進のため、他の部署や国・県、他市との連携に努めたか。 <input type="checkbox"/> 5) その他 ()				
	2. 本計画における事業実施度				
	<input type="checkbox"/> A. 実施できた <input checked="" type="checkbox"/> B. ある程度実施できた <input type="checkbox"/> C. ほとんど実施できなかった <input type="checkbox"/> D. 実施していない				
	◆指標 目標数値の達成度(100%とならなかった場合、理由を記載)				
	事業No	項目	目標数値	達成度	理由
	3. 施策の方向に掲げた事項の進捗度				
	<input type="checkbox"/> a. 進んだ <input type="checkbox"/> b. やや進んだ <input checked="" type="checkbox"/> c. 現状維持 <input type="checkbox"/> d. 全く進んでいない(後退した)				
	<進んだ・進んでいない等の理由>				
	有害ピラや看板の撤去活動は、毎回の補導活動(パトロール)の中で実施してきた。				
現計画においての課題や反省点	有害ピラや看板については、ここ数年ほとんど見かけることがなくなってきている。				
次期計画への改善点	(上記「担当課評価」に基づき、具体的な改善方法などを記入)				
	性的商品化は、とても大きな問題であり、あってはならないことである。従って、このような有害なピラや看板が、いつ現れても対応できるように、活動を継続するとともに他の健全育成団体(青連協・PTA・町会など)と、連帯を図っていく必要がある。				
審議会意見	インターネットなどの普及により、ピラという媒体での性的商品化に関する情報は少なくなっているが、有害ピラなどへの対応は引き続き行っていただきたい。				